別紙１－１

補助事業計画書（ＤＸ人材獲得事業）

１　総括表

|  |  |
| --- | --- |
| 補助事業者名 |  |
| 代表者名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 担当者名 |  |
| ＴＥＬ |  | ＦＡＸ |  |
| 電子メール |  |
| 企業の概要 | （設立年月日、資本金、従業員数、業績及び主な取扱品等を記載） |

２　就業計画の内容

|  |
| --- |
| (1)　雇用契約内容 |
| 契約種別（該当項目にチェックすること。）* 正規雇用 □ 非正規雇用
* 期間の定め無し　□ 期間の定め有り　　　　　　　　（　　年　　月　　日～　　年　　月　　日）
* 試用期間無し　□ 試用期間有り 　　 （　　年　　月　　日～　　年　　月　　日 ）
 |
| 契約締結日 | 　　年　　月　　日 | 雇用開始日 | 　　年　　月　　日 |
| (2)　ＤＸ人材の経歴 |
| 氏名 |  |
| 生年月日・年齢 | 　　　　年　　　　月　　　日（満　　　歳） |
| 前職事業所 | （事業所名）（事業所所在地） |
| 経歴概要 | （現職の業務内容に係る実務経験年数及びその内容は、必ず記載すること。） |
| ＵＩＪターンの種別・状況（※） | * Ｕターン　 □ Ｉターン 　□ Ｊターン　（該当するものにチェック）

【状況】 |
| 住所移転の状況 | （前職就業時住所） |
| （採用後住所） |
| その他特記事項 |  |
| (3)　ＤＸ人材を採用して行う事業の概要 |
| 配置先事業所 | 事業所名：住所： |
| 配属部署・役職 | 部署：　　　　　　　　　　　　役職： |
| ＤＸ人材が担う役割※いずれか１つを選択すること | ＜ＤＸ中核人材＞□　プロデューサー（補助事業者のＤＸを統括する立場となる者）□　ビジネスデザイナー（ＤＸの企画、立案、推進を担う者）＜ＤＸ実務人材＞□　アーキテクト（ＤＸやデジタルビジネスに関するシステムを設計する者）□　データサイエンティスト／ＡＩエンジニア（収集したデータを解析する者）□　ＵＸデザイナー（ユーザに対するデザインを担当する者）□　エンジニア／プログラマー（デジタルシステムの実装やインフラ環境を構築する者） |
| 事業の目指す方向性 | □　デジタル技術を活かした製品・サービス等の付加価値向上□　業務、製造プロセスの効率化、労働環境の改善を実現□　脱炭素社会の実現□　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 事業の詳細とそれに伴う人材の必要性 |  |
| (4)　利用した（登録）人材紹介事業者 |
|  |

|  |
| --- |
| (5)　補助対象額の算定根拠 |
| 費　目 | 金　額（円） |
| 人材紹介手数料 |  |
| (6)　補助金交付申請額(5)の２分の１以内　　　（限度額　DX中核人材：2,000,000円、DX実務人材：1,000,000円） | 金　額（円）※1,000円未満切捨て |
|  |

|  |
| --- |
|  |

* Ｕターン：岐阜県出身者が県外で就職した後、再び県内に転職（移住）すること。
* Ｉターン: 岐阜県以外の都道府県の出身者が出身県に就職した後、県内に転職（移住）すること。
* Ｊターン: 岐阜県以外の都道府県の出身者が出身県以外で就職した後、県内に転職（移住）すること。